

小児科学

1. 実習目標

- ・ 小児医療の一次, 二次, 三次医療の実態ならびに小児救急の現状を把握する。
- ・ 小児医療のための基本的態度, 面接法, 診察法, 診療主義などを学ぶ。
- ・ 小児医療, 周産期医療, 小児保健の基礎知識を深める。

2. 実習の実際

- 1 大学病院においては, 主治医グループの一員として入院・外来患者の診療に携わる。
外来実習では医療面接や身体診察, 診療録の作成など診療参加型実習を行う。
- 2 市中病院実習においては, 主に一次, 二次医療, 保健医療サービス, 新生児医療, 小児(夜間)救急などの見学研修を行う。
- 3 患児や保護者との接し方, 病歴聴取, 小児診察法, 小児の採血, 血管確保, 輸液などの手技, 病状説明や薬物処方などを学ぶ。

3. 実習スケジュール

〔第1週〕

月曜 9時～ オリエンテーション(中央研究棟1階小児科医局)

火曜～金曜: 病棟・外来実習(9時～17時, 4階西・先進治療病棟, 小児科外来)

〔スケジュールの1例〕

第1週

	月	火	水	木	金
午前	オリエンテーション	病棟実習: 4階西病棟, NICU	外来実習	外来見学: 教授外来	外来実習
午後	病棟カンファレンス	外来見学: アレルギー	外来: 1ヶ月健診	発達講義	外来見学: 内分泌・代謝
			外来: 子どものこころ		外来実習: 心エコー
			カンファレンス		

(注釈) 実際の実習スケジュールはオリエンテーション時に説明します。

〔第2週〕 月曜日～金曜日 8時30分～: 市中病院における実習

小児夜間救急実習(舟入市民病院)は4週間コースで実施(希望者のみ)

備考:4週間シラバスコースでは、2週間の大学病院実習と2週間の学外実習(総合病院)を予定している。

4. 評価

学生の評価は以下のように行う。

評価項目	配点
出席状況	50
指導医による学生の行動内容の評価	30
レポートの内容	20

* 翌週金曜日までに学内および学外の病院実習レポートを提出すること

5. 担当教官(学内)

岡田賢(教授), 川口浩史(准教授), 土居岳彦(診療講師), 唐川修平(診療講師), 早川誠一(診療講師), 香川礼子(助教), 小林良行(診療講師), 溝口洋子(助教), 今中雄介(助教), 下村麻衣子(助教), 浅野孝基(ゲノム障害医学研究センター・准教授), 坂田園子(広島中央地域・小児周産期医療支援講座・助教)ほか

6. 院外実習担当者

*2024年度の例

■総合病院 小児科

県立広島病院 小児科:神野 和彦(主任部長)

新生児科:福原 理恵(主任部長・副院長)

広島市民病院 小児科・小児循環器科:片岡 功一(主任部長)

未熟児新生児センター:西村 裕(部長)

広島赤十字原爆病院 小児科:藤田 直人(部長・副院長)

広島市立舟入病院 小児科:岡野 里香(部長・副院長)

広島市立北部医療センター安佐市民病院 小児科:荒新 修(主任部長)

■外来小児科学会指導医・開業小児科医

西村 真一郎(西村小児科, 安佐南区伴東)

岡田 千鶴(かくれんぼ小児科, 南区東雲)

7. 連絡先

電話での連絡先 広島大学病院 小児科医局 082-257-5212

教務担当メールアドレス 土居 岳彦 take-doi02@hiroshima-u.ac.jp

浅野 孝基 tasano02@hiroshima-u.ac.jp